

漢方・鍼灸を活用した日本型医療の創生のための調査研究 RCT不向き 研究手法そのものの研究必要

「科学的根拠の現状と課題」テーマに第2回会議



黒岩祐治氏

同研究では、日本の医療が直面する諸問題について、漢方・鍼灸を積極的に活用することで解決できないかを模索する。また、WHO(世界保健機構)やISO(国際標準化機構)の「伝統医学の国際標準化」を巡る情勢において、中国・韓国が国策として取り組む一方、日本の行政面で

平成21年度の厚生労働科学研究費特別研究「漢方・鍼灸を活用した日本型医療の創生のための調査研究」(班長、黒岩祐治・国際医療福祉大学大学院教授)の第2回会議が1月18日、慶応義塾大学(東京都新宿区信濃町)で開催された。



の対応は大幅に遅れているのが現状であり、自国医療の基盤の確保・環境整備が急務だという背景がある。成果は施策提言としてまとめられる予定。

今回は「科学的根拠の現状と課題(エビデンスの創出のために)」をテーマに、プレゼンテーションとディスカッションが行われた。渡辺賢治氏(慶応大学医学部漢方医学センター)は、個別化治療、患者の主観を重視する医療、証に基づく治療という特色を持つ伝統医療には、従来のRCT(無作為比較試験)は不向きであり、研究手法そのものの研究が必要だと指摘。愁訴を中心とした個々のデータを集積し、経時的データマイニングにより解析する手法を提案した。具体的

に、宮野悟氏(東京大学医学部)が、3500件以上の問診・診断データに基づき慶応大学の漢方問診システムを紹介。例えば冷え症の変化ならば、数学的手法によって選出された35項目の問診事項から高い正答率で予測ができると報告した。



関 隆志氏

鍼灸に関しては、関隆志氏(東北大学医学系研究科先進漢方治療医学講座)が、臨床研究を実施するに際しては医療機関における鍼灸が不可欠であるとして、鍼灸師養成教育、医師への鍼灸教育、医療制度、医療経済の観点から国内体制の構築について発表した。さらに、開業の熟練鍼灸師の元では個別性の高い治療が行われ、患者の満足度も高いことから、簡潔な入力システムでこれらのデータの集積が可能かを検討する必要があるとした。

辻竹康被告に判決言い渡し 約2億1千万円詐欺容疑で昨年逮捕

詐欺容疑で逮捕された療養費請求団体元代表の辻竹康被告に対する判決が、1月28日午後4時半、大阪地方裁判所第604号法廷で言い渡される。

辻被告は平成16年7月、自身の団体傘下の整骨院の療養費請求金額を増やし、ファクタリング契約を結ぶ信販会社から約2億1千万円をだまし取ったとして、昨年8月25日に逮捕された。

このほか、木内文之氏(慶応大学薬学部)は、漢方処方や生薬の品質の多様性を解説した。

今回の会議では、エビデンスの創出には医療情報のデータベース化が必須であり、統一された形式での電子カルテの導入なども議題に挙げられた。

閑話

平成10年の寅年から閑話欄を書きはじめ、干支が一回りした。「あでもない、こうでもない」内容で、よくも12年も続いたものだ。コラムの名人・故山本夏彦氏は、「ピークをつくらないこと」が連載を長続きさせる秘訣で、ピークをつくらないためには広告をしないことだと説いていた。

匿名で悪口とは卑怯なり

さて、付き合い程度の報道番組に取り上げられたことがある。テレビが口で宣伝してくれたおかげで、放送後に新規購読者が増えた。ありがたいことだ。その映像が最近、インターネット上に掲載されているという。掲載されているのは「ミクシィ」というサイトの中の、柔道整復に関するコミュニティ。ミクシィとは「ソーシャル・ネットワークワーキング・サイト」の一つで、人と人とのつながりを促進・サポートするコミュニティ型の会員制のサービスだ。さうだが、何のこともだかチンブンカンブン。要するに同じ趣味や職業の人たちがネット上に集まり、匿名で情報交換したりする場所(コミュニティ)のことらしい

が、弊紙映像が掲載されているコミュニティに記載されている内容が、あまりにもデータラメでバカバカしい。「整骨鍼灸学院開業・柔整学校創設・健保取扱・保険取扱団体設立などのプロフェッショナル(専門)プロデューサー歴40年」と自称する人物「G」が、柔整団体Aを誹謗中傷する文章を大量に書き込んでいる。団体Aが保険金詐欺を働いている、検察の手が入った、保険取扱史上はじめて以来の犯罪組織だとかの悪口雑言を並べ、挙げ句の果てには事業仕分けでの削減率強化という評価は団体Aのせいだというあり様。業界紙の立場から団体Aの内情は承知しているが、全くの事実無根。このよ

**デジタル版「鍼灸柔整新聞」
無料公開中!**

「鍼灸柔整新聞」がホームページからも読めるようになりました。当分の間はテスト期間中として、どなたでも無料でアクセスできます。ぜひ一度、デジタル版「鍼灸柔整新聞」をご覧ください。なお、テスト期間終了後は有料とさせていただきます。

鍼灸柔整新聞 検索

<http://www.jusei.gr.jp/shinkyu/>

厚生労働省認可 (関東信越厚生局)

職業賠償責任保険に加入できます

東京鍼灸マッサージ協同組合

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-22-17 TOCCビル8階

03(5745)9960

全面サポート!

鍼灸治療の保険取扱いを

接骨院専用レセプト発行システム **THE 柔快癒**

鍼灸/往療マッサージシステム

- 初心者、パワーユーザー共に評価ある多種多様な機能、帳票
- 領収書発行 ●電子カルテ ●レセプト、カルテ ●地区帳票
- 負傷原因、長期理由簡単登録 ●保険、労災、自賠責対応

治療院と患者様をつなぐポータルサイト **治療院.net**

http://www.chiryoin.net/ Yahoo!より「治療院」で検索して下さい。

フリーダイヤル **0120-411-822**

インターネットでは「マキシー」と検索して下さい。

マキシー株式会社

本社 静岡県富士市本市場新田63-5
大阪 大阪府大阪市淀川区西宮原1-8-48

* 開業、保険請求等についても御質問下さい。*

柔整・鍼灸職業賠償責任保険のことなら **タカダ保険へ**

全国柔整鍼灸協同組合団体保険取扱

当事務所は「信頼・誠実・創意」をモットーにご契約者様のニーズに答えるべく保険代理店の枠を超えて、常に新しい保険商品の開発に参画してまいりました。とくに、職業賠償保険では柔道整復師・鍼灸マッサージ師・電気設計業者消防設備業者などで独自の境地を開きました。

高田信一

ご契約者様の信頼に応じて37年 **株式会社タカダ保険事務所**

電話 03-3654-9181 FAX 03-3655-2300
〒132-0031 東京都江戸川区松島4丁目27番13号

取扱保険会社 <http://www.takahoken.co.jp> tio@takahoken.co.jp

損保 日本興亜 三井住友海上 東京海上日動 あいおい損保 損保ジャパン エース損保 AIU保険 セコム損保 生保 日本興亜生命 損保ジャパンひまわり生命 アクサ生命